

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	八王子市家庭教育支援チーム (呼称: 星とおひさまFika ^{フィーカ} キャラバン) URL: https://www.facebook.com/fika.caravan/?fref=ts
活動開始年度	平成26年度
活動拠点	八王子市生涯学習センター(クリエイトホール) 等
活動範囲	八王子市内全域 等
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
組織体制	<u>18 人</u> 子育てサポーター 3人、元教員 1人、元幼稚園教員 2人、 特別支援士 10人、学校コーディネーター 1人、 元 PTA 連合会役員 1人
具体的な活動内容	<p>茶話会形式によりリラックスした雰囲気の中で、参加者(保護者)同士のコミュニケーションを促進するとともに、ファシリテーターにより子育ての悩みなどの心理的負担を軽減させる。</p> <p>【プログラムの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップで参加者同士の緊張感をほぐす。 ・リラックスした雰囲気を作り、子育ての悩みなどを話す。 ・小グループにファシリテーターが入り、話し合いをサポートする。 <p>【主な活動】</p> <p>1. 八王子市教育委員会との共催による市民の自由参加型「家庭教育支援」(文部科学省補助事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催地域近郊の子育て中の保護者が対象。 ○子育てに関する不安感をやわらげ、仲間づくりをする。 ○家庭における子どもへの対応のサポートをする。 ○子どもの特性理解と、対応について学び合う。 <p>2. 学校からの要請による特定の参加者への「家庭教育支援」(単独事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者同士の関係を深め、Fika の手法を使い保護者と子供に関わる学校関係者が良い連携を取れるようサポートする。 <p>★「Fika(フィーカ)」とは、北欧の生活習慣で、身近な人とお茶を飲みながら話すこと。(スウェーデン語)</p>

<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p>【活動の成果】</p> <p>SNSの普及が目覚ましい現在、ネット上での情報交換はできても、現実の世界では人とひととの繋がりが希薄となっています。また、人間関係が近すぎるからこそ話せないこともあります。</p> <p>本チームでは、保護者が地域のなかで孤立することなく、安心して子育てができるよう、保護者同士の仲間づくりのためのワークショップ(Fika キャラバン)の企画及び運営をしており、楽しみながら学ぶ場を創りだし支援することを目的としています。</p> <p>ワークショップでは、子どもの発達理解と支援方法、コミュニケーションスキルを高めるプログラムを組み入れるとともに、中立的なファシリテーターがグループの会話を進行することにより、リラックスした雰囲気の中で、自分の悩みを抵抗なく話せるように導きます。</p> <p>参加者からは、「心が軽くなった」「先輩保護者からの話が聞くことができ、先の見通しができた」などの感想を頂いています。</p> <p>公共の相談機関にかかる前に「ちょっとした悩みを話してみたい」という思いを叶え、共感してもらえた安心感を得て、次の一歩へと踏み出せるようになると思われれます。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>参加したいと思いつつも手を挙げられずにいる「悩める保護者」に対して、どのようにアプローチしていくのか。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>(代表者氏名) 金井 直子</p> <p>以下のアドレスから Facebook ページをご覧ください。</p> <p>https://www.facebook.com/fika.caravan/?fref=ts</p>